



第12回海事博物館市民セミナー（神戸大学大学院海事科学研究科公開講座）

野村，昌孝

(Citation)

海事博物館研究年報, 50:6-7

(Issue Date)

2023-03-31

(Resource Type)

departmental bulletin paper

(Version)

Version of Record

(JaLCD0I)

<https://doi.org/10.24546/0100482206>

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/0100482206>



第12回海事博物館市民セミナー (令和4年度神戸大学大学院海事科学研究科公開講座) ありがとう進徳丸・深江丸

海事博物館 館長 野村 昌孝

「ありがとう進徳丸・深江丸」と題し、第12回海事博物館市民セミナー（令和4年度神戸大学大学院海事科学研究科公開講座）を総合学術交流棟1階の梅木Yホールにて開催した。

- ・開講日時：令和4（2022）年11月26日（土）11時30分～16時15分
- ・受講者：当日参加者を含み41人（申し込み済み欠席者10人）
- ・実施概要

11：30～12：40 海事博物館企画展見学

13：00～16：15 講演

① 思い出の進徳丸 神戸大学名誉教授 鈴木三郎（13：00～14：30）

② ありがとう深江丸 神戸大学名誉教授 矢野吉治（14：45～16：15）

2022年度神戸大学海事科学研究科公開講座（第12回海事博物館市民セミナー）

ありがとう進徳丸・深江丸

深江丸は本学海事科学研究科附属の博物館です。航海、開港をはじめとした幅広い海洋史の資料、調査研究、一般市民や専門家への海事や科学の普及啓蒙活動を行っています。昭和46（1971）年に開設した深江丸（丸）が令和3（2021）年度末をもって閉鎖したことを契機、海事博物館では2022年度企画展「ありがとう深江丸」を開催し、昭和から平成、令和の時代を駆け抜けた深江丸（丸）の25年間の歴史を中心に紹介しています。

また、2021年度、神戸市立中央図書館に建設された歴史資料館「進徳丸」が、公益社団法人日本船舶海洋工学学会により、「かねてより『進徳丸』号」に認定された記念として、企画展「ありがとう進徳丸」を2021年度より引き続き開催しております。この機会に、約30年を迎えた神戸大学大学院海事科学研究科において歴史を振り返り、進徳丸のあゆみと活動に敬意を払ってまいります。

開催日	時間	内容等	講師
2022年 11月26日(土)	11:30 ～ 12:40	海事博物館 企画展見学	(自由見学)
	13:00 ～ 14:30	「思い出の進徳丸」	神戸大学 名誉教授 鈴木 三郎
	14:45 ～ 16:15	「ありがとう深江丸」	神戸大学 名誉教授 矢野 吉治

開催場所：神戸大学深江キャンパス総合学術交流棟1階梅木Yホール
 受講料：無料
 対象者：一般市民・学生（高校生以上）
 募集人数：60名（申込順）
 神戸大学海事科学研究科海事博物館
 連絡先：TEL & FAX：078-431-3564 E-mail：siryokan@maritime.kobe-u.ac.jp
 ※開館日（月・水・金の午後）のみ電話対応可
 募集期間：2022年9月26日（月）から11月21日（月）まで
 募集方法：裏面の申込用紙にある必要事項を、電子メールで海事博物館にお送りください（FAX可）
 備考：応募人数が定員を超える場合のみ連絡をさせていただきます。
 特段の連絡がなければ、当日ご来場ください。

神戸大学 海事博物館
 神戸市中央区 2022年度 海事科学研究科公開講座 第12回

2022年度神戸大学海事科学研究科公開講座（第12回海事博物館市民セミナー）

申込要領

以下の必要事項を、電子メールで海事博物館までお送りください（FAXでも可）。
 メール件名を、「市民セミナー申し込み」としてください。

海事博物館 E-mail: siryokan@maritime.kobe-u.ac.jp
 FAX : 078-431-3564

申し込み事項

フリガナ	性別	年齢
お名前	男・女	歳
ご住所	〒	
ご連絡先	TEL :	
	E-mail :	

・応募人数が定員を超える場合のみ連絡をさせていただきます。
 特段の連絡がなければ当日ご来場ください。
 ・ご記入いただいた個人情報（市民セミナー）のために使用し（今後の企画内容検討のために統計データとしての利用）、他の目的には一切使用しません。また、個人情報をお知らせ・提供することも一切ございません。

主催：神戸大学海事博物館

深江丸から東西へ
徒歩約10分
★近所駅より徒歩

市民セミナーの案内



鈴木三郎講師



矢野吉治講師

◆ これまでに開催した海事博物館企画展・トピックス展・小企画展は次のとおり。

- 第1回＜平成17（2005）年＞：船旅の今昔
- 第2回＜平成18（2006）年＞：幕末から明治の「船と港の引札」展
- 第3回＜平成19（2007）年＞：海の記念日「山田コレクション」特別展示
- 第4回＜平成20（2008）年＞：近代日本商船隊の全容
- 第5回＜平成21（2009）年＞：戦前・戦後のポスターに見る日本商船
- 第6回＜平成22（2010）年＞：江戸時代の海路の賑わい
- 第7回＜平成23（2011）年＞：大航海時代から人工衛星まで－航海術と計器の発展－
- 第8回＜平成24（2012）年＞：船の推力発展史－人力・風力から未来へ－
- 第9回＜平成25（2013）年＞：進水絵葉書にみる船の変遷
- 第10回＜平成26（2014）年＞：船舶模型から学ぶ人・海・船－海運の過去・現在・未来－
- 第11回＜平成27（2015）年＞：大戦中の日本商船 船員の姿
- 第12回＜平成28（2016）年＞：神戸における海技者教育100年の歩み（前編）
- 第13回＜平成29（2017）年＞：神戸における海技者教育100年の歩み（後編）
 - － ＜平成30（2018）年＞：日本遺産追加認定記念トピックス展「和船の活躍した時代」
- 第14回＜令和元（2019）年＞：和船の活躍した時代
 - － ＜令和2（2020）年＞：小企画展「戦後75年 太平洋戦争と船員」・「和船の活躍した時代」
- 第15回＜令和3（2021）年＞：ふね遺産進徳丸
- 第16回＜令和4（2022）年＞：ありがとう深江丸、ふね遺産進徳丸（前年度から継続）

◆ これまでに開講した海事博物館市民セミナー（大学院海事科学研究科公開講座）は次のとおり。

- 第1回＜平成19（2007）年＞：高田屋嘉兵衛と北前船
- 第2回＜平成20（2008）年＞：神戸と近代日本商船隊
- 第3回＜平成21（2009）年＞：博物館資料と戦時徴用船
- 第4回＜平成22（2010）年＞：海路図や絵巻から見る江戸時代の海路の賑わい
- 第5回＜平成23（2011）年＞：大航海時代から人工衛星まで－航海術と計器の発展－
- 第6回＜平成24（2012）年＞：船の推力発展史－人力・風力から未来へ－
- 第7回＜平成25（2013）年＞：進水絵葉書にみる船の変遷－船舶の過去から現在－
……平成26年度は開講せず……
- 第8回＜平成27（2015）年＞：大戦中の日本商船 船員の姿
- 第9回＜平成28（2016）年＞：神戸における海技者教育100年の歩み（前編）
- 第10回＜平成29（2017）年＞：神戸における海技者教育100年の歩み（後編）
……平成30年度は開講せず……
- 第11回＜令和元（2019）年＞：和船の活躍した時代
……令和2年度は COVID-19禍開講を取り止め
……令和3年度は COVID-19禍開講を計画せず
- 第12回＜令和4（2022）年＞：ありがとう進徳丸・深江丸